

# 「PBS-D500 データ入力ソフト」 インストールのしかた

## インストールの前に

### ■ パソコンの推奨仕様

- ・OS：Windows 10/8.1/7 SP1/Vista SP2 日本語版
- ・CPU：OS が推奨する環境以上
- ・メモリー：OS が推奨する環境以上
- ・ハードディスク：100MB 以上の空き容量  
※空き容量が少ないと、正常に登録ができない場合があります。
- ・ソフトウェア：Adobe Acrobat Reader 6.0 以上を搭載
- ・ディスプレイ：解像度 1024 X 768 ドット以上、High Color(16bit) 以上  
※解像度が小さいと、登録画面の全体が表示されない場合があります。画面上に表示されていない作業領域を、スクロールバーを利用して表示する必要があります。
- ・USB：USB2.0/1.1 コネクタを装備（データ媒体としての USB メモリは添付品をご使用ください。）  
※放送プログラムデータや音源ファイルを USB メモリへ書き込むとき使用します。
- ・LAN ポート：通信プロトコル（TCP/IP）、インターフェース（10BASE-T/100BASE-TX）  
※ネットワーク機能を使用する場合に必要です。
- ・CD-ROM ドライブを装備  
※「PBS-D500 データ入力ソフト」をインストールするときに使用します。
- ・サウンドカードとスピーカ：録音方式の Wave ファイルが再生できること。

※ Windows 10/8.1/7 SP1/Vista SP2 は米国 Microsoft Corporation の商標です。

### ■ 旧版の「PBS-D500 データ入力ソフト」をご利用のとき

- ・旧版をご利用の場合は、削除（アンインストール）の必要はありません。  
そのまま書きでインストールしてください。
- ・旧版で作成したスケジュールデータが利用できます。



#### ワンポイント

- 本ソフトのインストールおよび削除は、必ず、「Administrators（管理者）」としての権限を持つユーザーが行ってください。
- インストールするフォルダは、必ずフルコントロール（読み書き、削除等）ができるフォルダにしてください。

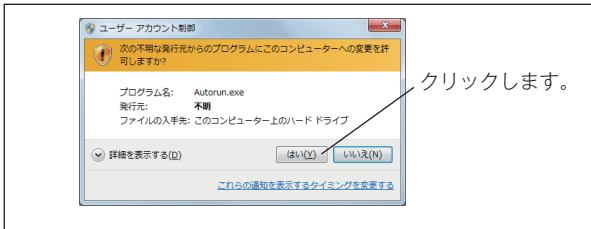
#### 免責事項について

お客様が本ソフトウェアを使用し、または運用した結果、直接的または間接的に生じる損害について、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

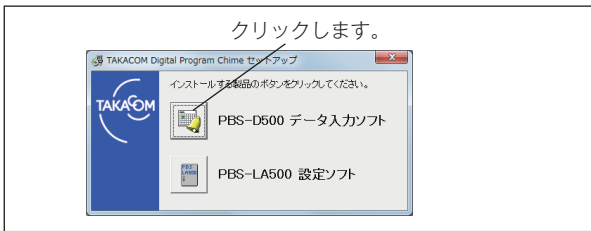
# インストールのしかた

## 《Windows 7 の操作例》

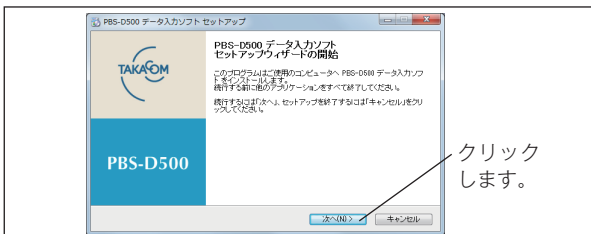
- ① ほかのソフトをすべて終了します。
- ② 当社ホームページからダウンロードしてデスクトップなどに解凍した「soft\_PBSD500\_ver\*\*\*」フォルダ内の”Autorun.exe”をダブルクリックします。  
(\*\*\*はバージョン番号)
- ③ 【ユーザーアカウント制御】の画面の [はい] ボタンをクリックします。  
※Windows Vistaの場合は [許可] をクリックします。



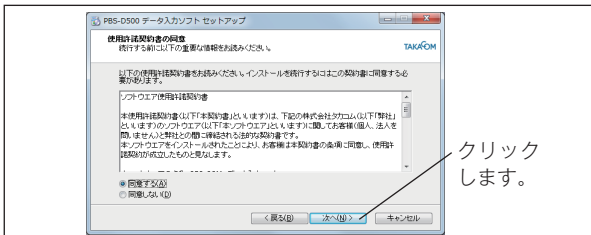
- ④ セットアップ画面の [PBS-D500 データ入カソフト] ボタンをクリックします。



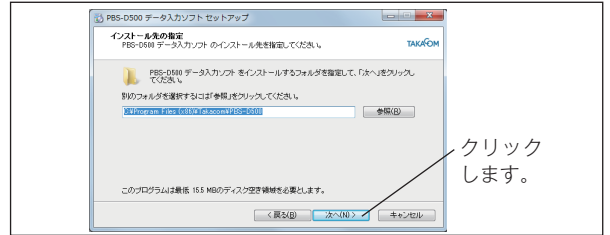
- ⑤ [次へ] ボタンをクリックします。



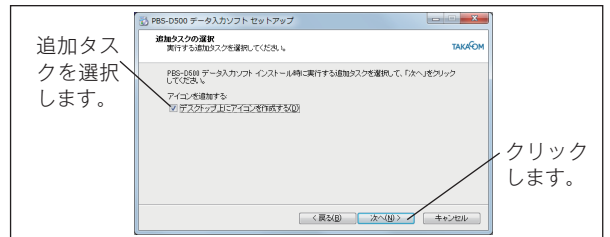
- ⑥ 「使用許諾契約書」をよくお読みいただいた上、同意するをクリックして [次へ] ボタンをクリックします。



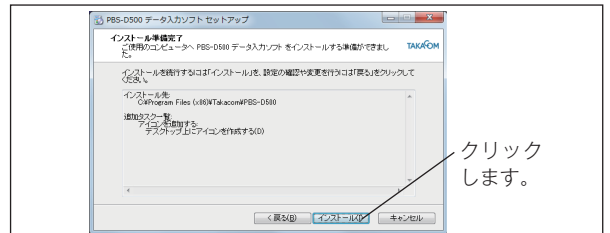
- ⑦ インストール先のフォルダを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



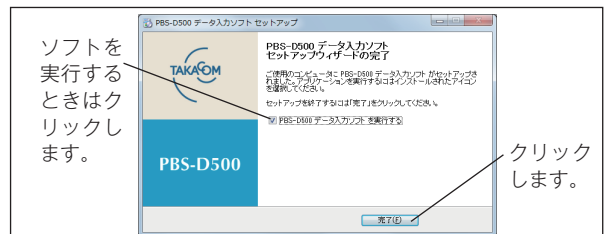
- ⑧ ソフトのアイコンをデスクトップに作成する場合は、チェックして、[次へ] ボタンをクリックします。



- ⑨ [インストール] ボタンをクリックします。  
※クリックするとインストールを開始します。

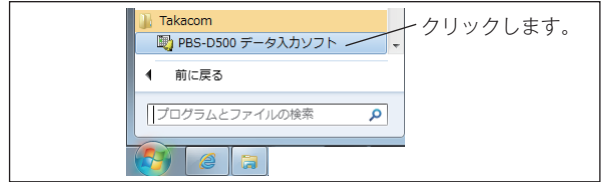


- ⑩ インストール完了後、本ソフトをすぐに実行する場合は、チェックボックスにチェックを付けて、[完了] ボタンをクリックします。  
※次ページの「一般用または学校用ソフトの選択」手順2に進みます。  
本ソフトをあとで実行する場合は、チェックボックスにチェックを外して、[完了] ボタンをクリックします。



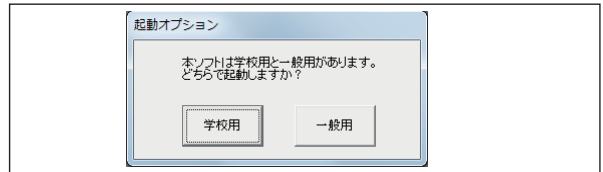
## ワンポイント

- Windows Vista の場合、インストールの途中で次の【開いているファイル - セキュリティの警告】画面が表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。



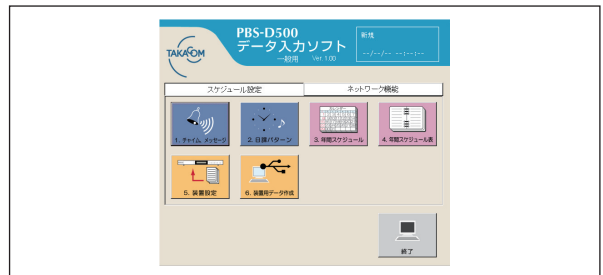
※一般用または学校用の選択画面を表示します。

- ② 一般用でお使いになるときは、[一般用] ボタンを、学校用でお使いになるときは、[学校用] ボタンをクリックします。(Windows 7 の画面例)

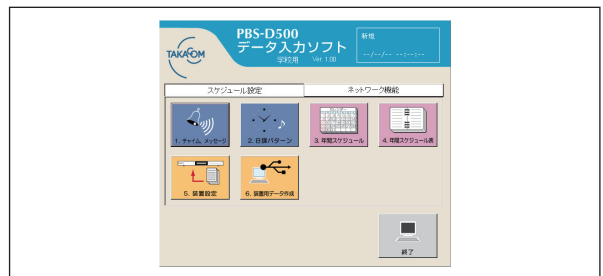


- ③ それぞれ本ソフトが起動して、初期画面が表示されます。

### 【一般用初期画面】



### 【学校用初期画面】

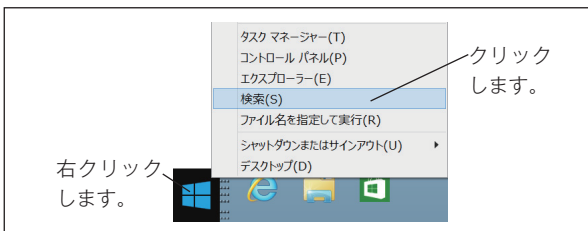


## ● 一般用または学校用ソフトの選択

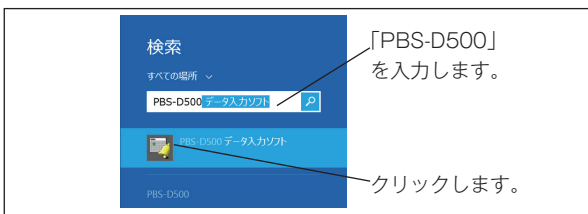
### ① 【Windows 10/8.1 の場合】

(Windows 8.1 の操作例)

- a) デスクトップ画面において、スタートボタンを右クリックして表示されるメニュー画面から、「検索」をクリックします。



- b) キーワード入力欄に「PBS-D500」を入力して検索された「PBS-D500 データ入力ソフト」をクリックします。



※一般用または学校用の選択画面を表示します。

### 【Windows 7/Vista の場合】

(Windows 7 の操作例)

- 「スタート」→「すべてのプログラム」→「TAKACOM」→「PBS-D500 データ入力ソフト」を選択してクリックします。

## ワンポイント

- 一般用と学校用は、最初の起動時にどちらか選択しますので、インストールされるファイルは同じものです。従って、一般用と学校用を同じフォルダにインストールすることはできません。

● **旧版で作成したスケジュールデータを利用するには**

- ①【初期画面】左上のメニューから「ファイル」→「開く」でファイルを選択して開きます。
- ② スケジュールの編集などの操作ができます。

● **データ入力ソフトの削除（アンインストール）**

本ソフトを削除するときは、次の手順で行います。  
(Windows 7 の操作例)

- ① タスクバーを「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「プログラムのアンインストール」を開きます。
- ③ 「PBS-D500 データ入力ソフト」を選んで削除します。